

伊勢崎市長 臂泰雄 様

2026年5月11日

店頭での燃えるゴミ袋不足に関する緊急要望書

日本共産党伊勢崎佐波地区委員会

地区委員長 北島元雄

伊勢崎市議会 日本共産党議員団

須藤博通 長谷田公子

市民生活及び福祉の向上に日頃よりご尽力いただいておりますことに、心より敬意と感謝を申し上げます。

さて、アメリカ・イスラエルによるイラン攻撃に端を発したホルムズ海峡封鎖により、石油製品の不足に対する不安感が広がっております。

このような中で、市内におきまして連休中より燃えるごみ袋が店頭から消える店があるという状況が続き、市民の皆様より品不足の原因についての疑問の声や「どんな袋でも回収してもらえればありがたい」というご意見などが党議員団に届いております。

つきましては、この状況に対応するため、緊急に下記のご対応を検討いただきたく要望致します。よろしくお願い申し上げます。

記

- 1、品不足の原因について調査し、市民に公表すること。
- 2、小売業者に対しては販売方法の工夫、市民に対しては「買いだめ」不要の呼びかけなどを行い、不足の状況を早期に解消すること。
- 3、燃えるごみの収集に際しては、緊急的な措置として他の袋でも収集を行うなど市民の利便性を重視した対応を行うこと。市民にその対応について周知すること。